

基本構想の策定にかかるこれまでの経緯について

1. 経緯

平成14(2002)年	8月	中野区基本構想等策定本部会議設置	
平成14(2002)年	9月	中野区基本構想及び(仮称)新しい中野をつくる10か年計画策定方針決定	
平成14(2002)年	9月	21世紀の中野を考え実践する職員プロジェクトチーム発足	
平成15(2003)年	2月	中野区基本構想審議会発足	
平成15(2003)年	3月	基本構想を描く区民ワークショップ発足	
平成15(2003)年	4月	10年後の中野を描くメールマガジン創刊	
平成15(2003)年	7月	第1回基本構想シンポジウム開催	
平成15(2003)年	7月	21世紀の中野を考え実践する職員プロジェクトチーム提案	
平成15(2003)年	12月	第2回基本構想シンポジウム開催	
平成16(2004)年	2月	基本構想を描く区民ワークショップ提案	
平成16(2004)年	2月	第3回基本構想シンポジウム開催	
平成16(2004)年	4月	中野区基本構想審議会 「中野区基本構想に盛り込むべき内容について」区長へ答申	
平成16(2004)年	5月	地域意見交換会(延6回開催)	検討素材NO. 2
平成16(2004)年	7月	地域意見交換会(延16回開催)	検討素材NO. 3
平成16(2004)年	10月~11月	地域意見交換会(延16回開催)	検討素材NO. 4
平成16(2004)年	12月	基本構想(素案)特集号発行	
平成16(2004)年	12月24日~1月31日	基本構想(素案)についてのパブリック・コメント手続き実施	
平成17(2005)年	1月	地域意見交換会(延16回開催)基本構想(素案)、検討素材NO. 5	
平成17(2005)年	3月	基本構想案を区議会へ提案	

中野区基本構想案 素案内容とのおもな変更点

基本構想素案	基本構想案
<p>第1章 新たな時代に向けて</p> <p>この基本構想は、これからの10年、日本全体が大きな変革へと進む中で、中野区に住む人だけでなく、中野のまちで働き、学び、活動する人々が力をあわせて互いの暮らしやまちの豊かさを高めていくための区民の共通目標となります。同時に、基本構想は、区が区民の信託にもとづき行政を進める上で、<u>もっとも基本的な区政運営の指針であり、すべての区の仕事は、この基本構想に沿って進めます。</u></p> <p>豊かな地域社会は、みずからのことは主体的に決定し、責任を持って<u>取り組む「自己決定・自己責任」と、自立と相互の支えあい、そして公の支援のそれぞれによって成り立つ「自助・共助・公助」</u>にもとづいてつくります。</p> <p>第2章 中野のまちの基本理念</p> <p>私たちは、<u>地球市民の一員としての立場に立って、</u>平和な世界を築き、環境を守り再生させ、次世代の人々へ受け渡していきます。</p> <p>第3章 中野のまちの将来像 ～多彩なまちの魅力と支えあう区民の力～</p> <p>中野区は、これまで築いてきた歴史と個性を受け継ぎながら、まちに住む人の生活の質を高めていきます。同時に、多くの人々がこのまちを訪れ、幅広い活動を展開する、<u>だれにとっても暮らしやすい、魅力あふれるまちをめざします。</u></p>	<p>第1章 新たな時代に向けて</p> <p>この基本構想は、これからの10年、日本全体が大きな変革へと進む中で、中野区に住む人だけでなく、中野のまちで働き、学び、活動する人々が力をあわせて互いの暮らしやまちの豊かさを高めていくための区民の共通目標となります。同時に、基本構想は、区が区民の信託にもとづき行政を進める上で、<u>もっとも基本的な区政運営の指針です。</u></p> <p>豊かな地域社会は、みずからのことは主体的に決定し、責任を持って<u>取り組むことと、自立と相互の支えあい、そして公の支援のそれぞれによって成り立つ「自助・共助・公助」</u>にもとづいてつくります。</p> <p>第2章 中野のまちの基本理念</p> <p>私たちは、<u>地球的視野に立って、</u>平和な世界を築き、環境を守り再生させ、次世代の人々へ受け渡していきます。</p> <p>第3章 中野のまちの将来像 ～多彩なまちの魅力と支えあう区民の力～</p> <p>中野区は、これまで築いてきた歴史と個性を受け継ぎながら、まちに住む人の生活の質を高めていきます。同時に、多くの人々がこのまちを訪れ、幅広い活動を展開する、<u>だれにとっても快適な、魅力あふれるまちをめざします。</u></p>

基本構想素案	基本構想案
<p>IV 区民が発想し、区民が選択する新しい自治 これまで中野区内でさまざまに展開されてきた自治の取り組みを生かしながら、地域の課題は住民みずからが話し合い、みずからの行動によって解決します。区民は、区政の主役として、<u>区の政策決定過程に積極的に発言し、参加します。</u></p> <p>Ⅲ－1 だれもがみずからの健康や暮らしを守り、自分らしく生きているまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 区民一人ひとりが健康の大切さを自覚し、<u>身近な健康づくりの場や医療を活用して、自分の体や心とうまく付き合いながら生きています。</u> <p>IV－1 地域を基盤に、区民みずからまちづくりに取り組むまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 区民は、必要な情報を入手することができ、区政に対し意見や提案を行ったりするなど、<u>政策決定過程に参加しています。</u> ○ <u>区や区議会は、区民への説明責任を果たすために、コミュニケーションを構築しています。</u> <p>第4章 10年後に実現するまちの姿</p> <p>I－2 環境に配慮する区民生活が根づくまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>自然エネルギーの利用が進んでいます。</u> ○ <u>資源の再利用の取り組みが進んでいます。</u> ○ <u>庭木の育成やベランダの緑化、屋上緑化など、身近なところでみどりを増やす取り組みが進んでおり、まちのみどりが、人々の心にやすらぎを与えています。</u> 	<p>IV 区民が発想し、区民が選択する新しい自治 これまで中野区内でさまざまに展開されてきた自治の取り組みを生かしながら、地域の課題は住民みずからが話し合い、みずからの行動によって解決します。区民は、区政の主役として、<u>区政運営に積極的に発言し、参加します。</u></p> <p>Ⅲ－1 だれもがみずからの健康や暮らしを守り、自分らしく生きているまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 区民一人ひとりが健康の大切さを自覚し、<u>健康づくりに努めています。</u> <p>IV－1 地域を基盤に、区民みずからまちづくりに取り組むまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 区民は、必要な情報を入手することができ、区政に対し意見や提案を行ったりするなど、<u>区政運営に参加しています。</u> ○ <u>区は、区民への説明責任を果たすために、コミュニケーションを構築しています。</u> <p>第4章 10年後に実現するまちの姿</p> <p>I－2 環境に配慮する区民生活が根づくまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>太陽光発電など、自然エネルギーの利用が進んでいます。</u> ○ <u>区民や事業者、区がそれぞれの役割を果たすことによって、資源の再利用の取り組みが進んでいます。</u> ○ <u>庭木の育成やベランダ・屋上緑化など、身近なところでみどりを増やす取り組みが進んでおり、まちのみどりが、人々の心にやすらぎを与えています。</u>

基本構想素案	基本構想案
<p>Ⅱ-2 子どもから大人まで、地域の中で自分の力をのばせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女性の社会参画が進み、<u>男女が等しく</u>家庭生活における責任を担う努力を重ねています。 ○ <u>障害のある子どもは、自分の可能性を伸ばすことができる教育環境で、一人ひとり</u>に応じた、きめ細かい教育を受けています。 ○ 学校では、子どもにとって適正な<u>集団規模で教育が確保され、魅力ある授業が展開</u>されて、子どもの基礎学力が向上しています。 ○ だれもが学びながら能力を開発する場や、継続的にスポーツを楽しむ場など、区民が学習する機会とその成果を生かす場が、<u>地域の中に多様に用意</u>されています。 	<p>Ⅱ-2 子どもから大人まで、地域の中で自分の力をのばせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女性の社会参画が進み、<u>男女が等しく力</u>をあわせ家庭生活における責任を担う努力を重ねています。 ○ <u>障害のある子どもは、地域の子どもたちと交流しながら、自分の可能性をのばす</u>ことができる教育環境で、一人ひとりに応じた、きめ細かい教育を受けています。 ○ 学校では、子どもにとって適正な<u>集団規模による教育が確保され、魅力ある授業</u>が展開されて、子どもの基礎学力が向上しています。 ○ だれもが学びながら能力を開発する場や、継続的にスポーツを楽しむ場など、区民が学習する機会とその成果を生かす場が、<u>地域の中に広がっています。</u>
<p>Ⅳ-1 自治のしくみが効果的に機能し、さまざまな担い手によって多様なサービスが展開するまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 政策等の「計画－実施－評価－改善」の段階ごとに区民が参加するしくみが整い、<u>区民の意思を反映した区政運営が進め</u>られています。 	<p>Ⅳ-1 自治のしくみが効果的に機能し、さまざまな担い手によって多様なサービスが展開するまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 政策等の「計画－実施－評価－改善」の段階ごとに区民が参加するしくみが整い、<u>区民に開かれた区政運営が進め</u>られています。
<p>Ⅳ-2 「小さな区役所」で、質の高い行政を実現するまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>区は、さまざまな手続きや相談などについて、情報通信技術の利用によって区民の利便性が高まるとともに、区民と区の双方向による情報交換へと情報の伝達方法が</u>変わっています。 	<p>Ⅳ-2 「小さな区役所」で、質の高い行政を実現するまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>さまざまな手続きや相談などについて、情報通信技術の利用によって区民の利便性が高まるとともに、区民と区の双方向による情報交換へと情報の伝達方法が</u>変わっています。

基本構想素案	基本構想案
<p>第5章 将来像の実現をめざして</p> <p>I 基本構想と計画体系</p> <p>基本構想は、区の計画体系の最上位に位置し、「新しい中野をつくる10か年計画」は、その理念と将来像を実現するための取り組みや目標を示す基本計画となります。この計画では、<u>基本構想で描いた将来像について、10年後に達成する「指標」と目標値を明らかにし、その実現をめざします。</u></p> <p><u>したがって、区のあらゆる個別計画や予算の編成、事業の実施は、すべてこの基本構想および「新しい中野をつくる10か年計画」と整合し、これをさらに具体化していくものとなります。</u></p> <p>区は、あらゆる機会をとらえて基本構想の考え方を広く区民に周知し、区民とともにその理念を共有し、取り組みを推進していくとともに、現状の把握や検証・評価にあたって、幅広い区民の参加を進めていきます。</p>	<p>第5章 将来像の実現をめざして</p> <p>I 基本構想と計画体系</p> <p>基本構想は、区の計画体系の最上位に位置し、「新しい中野をつくる10か年計画」は、その理念と将来像を実現するための取り組みや目標を示す基本計画となります。この計画では、<u>基本構想が描く将来像について、10年後に達成する「指標」と目標値を明らかにし、その実現をめざします。</u></p> <p><u>個別計画の策定や事業の実施は、基本構想および「新しい中野をつくる10か年計画」にもとづいて行われ、これをさらに具体化していくものとなります。</u></p> <p>区は、あらゆる機会をとらえて基本構想の考え方を広く区民に周知し、区民とともにその理念を共有し、取り組みを推進していくとともに、現状の把握や検証・評価にあたって、幅広い区民の参加を進めていきます。</p> <p><u>「新しい中野をつくる10か年計画」をはじめ行政計画は、常に時代の変化をとらえ、必要な見直しを行っていくこととします。</u></p>